

令和元年度札幌市がん対策普及啓発キャンペーン事業委託候補者選定基準

1 本書の目的

本書は、「令和元年度札幌市がん対策普及啓発キャンペーン事業」について、企画提案書等を提出した者のうち、委託候補者を選定するための基準を示すものである。

2 委託候補者の選定方法

企画提案書等の内容について、札幌市がん対策普及啓発キャンペーン実行委員会（以下、「委員会」という。）が、ヒアリング審査を行い、別紙評価基準表の項目ごとに、下表の基準を目安として評価し、点数を配分した後、全体協議を行い、委託候補者を選定する。

評価方法は下表のとおり A～E の五段階評価を原則とするが、各企画提案書等との比較検討において、下表の範囲内で点数を増減することがある。

なお、最低基準点を 200 点とし、基準点未満の企画提案については失格とする。

（1）審査概要

日 時：令和元年5月17日（金）18：15～

場 所：札幌市保健所 2 階大会議室

実施方法：ヒアリング審査

- ・ 1 者あたり 20 分（提案説明 10 分、質疑 10 分）
- ・ 選考の結果については、ヒアリングを実施した全員に文書で通知する。

評価	評価の目安	点数配分
A	委託者の要求を大きく超え、非常に優れた内容である。	100%
B	委託者の要求を十分に満たし、一部、優れた内容を含む。	75%
C	委託者の要求を十分に満たした内容である。	50%
D	委託者の要求する内容を一部満たしていない。	25%
E	委託者の要求する内容が満たされていない。	0%

令和元年度札幌市がん対策普及啓発キャンペーン事業委託候補者選定評価基準表

評価項目	評価基準	配点
(1)仕様書との適合	仕様書に提示した内容が漏れなく提案されているか。	20点
(2)全体構成	業務全体の構成は、一貫性のある内容となり、全体的にバランスの良い内容となっているか。	20点
(3)企画内容	コンセプトは、本事業の目的及び趣旨を理解し、市民にとって魅力的な内容となっているか。	60点
小計		100点
(1)子ども向けがん教育に係る普及啓発	本事業の趣旨を理解したものとなり、本事業の目的を達成する効果が期待できるか。	70点
(2)事業所向けがん対策に係る普及啓発	本事業の趣旨を理解したものとなり、本事業の目的を達成する効果が期待できるか。	70点
(3)自由企画	本業務の目的及び趣旨を理解し、提案する広報、広告の内容は、企画の成果を期待できるか。また、次年度以降の事業提案について、具体的かつ有効な提案はあるか。	60点
小計		200点
(1)業務実施体制	業務実施体制は具体的かつ十分な内容となっているか。連絡調整等について、円滑かつ柔軟な対応が可能な体制となっているか。	20点
(2)業務日程	業務日程は、確実に実施可能な内容となっているか。	10点
(3)見積内容	企画内容提案書の内容について、見積書の内容が適切なものとなっているか。	10点
(4)実績	本業務と同様又は類似の業務について、過去の実績はあるか。	10点
小計		50点
その他	仕様書の内容を超える提案がなされているか※	50点
小計		50点
合計		400点

※仕様書の内容を超える自由企画の提案がなく、仕様書を満たしている場合は、C評価